

KOCHI 2013 ROTARY 2014 CLUB SINCE 1937



2013-14年度国際RIテーマ

週報



Weekly report

第3145回
第3146回

2013年 10月 15日

2013年 10月 22日

2013年 10月 29日 発行

● 会長挨拶

皆さんこんにちは。10月4、5、6日の地区大会、本当にお疲れさまでございました。永野委員長、中島副委員長を中心に、各委員長が本当にその場その場で職を全うして、りっぱな大会だったと思います。さすが、皆さんの言う高知RCの底力と言いますか、“やるときやる、いざとなったらやる”というところをふんだんに見せていただきました。



私はかなりの楽道家で何事にも余り動じないのですが、その私がたまたまこの時期に高知クラブの会長を受けてしまいました。そんな私でもこの地区大会ではちょっとドキドキして緊張しているいろいろ考えていたのですが、大会が始まって、高知クラブの会長として壇上に上がり会場を眺めた時、本当にこの時期に会長を務めて良かった、こういう経験をさせていただいてよかったです。

丁度、袖で待機している時に、尾崎知事と雑談をする機会がありました。その時、知事が「ここへ歩いて来るまでに、びっくりするような偉い方がその辺をちょこまか動いて、働いている」とおっしゃいました。私は「すごいでしょ。これが高知クラブです。やるときやるんです。地位に関係なく、

下働きをするんですよ」と思わず自慢をしてしまいました。皆さんにとってもこんな経験は後にも先にもないわけで、どんなに苦勞をしてもいい経験をしたとプラス志向で考えたら、終わりよければ全てよしです。

また、こんな私でも緊張していることが分かったのでしょうか、横田会員には「その辺のやつは、カボチャがゴロゴロしゅうと思うて壇上に上がったらいい」と言っていただきました。さすが先輩だと思いました。そんなふうに全体を見渡して、気を遣ってくださいって、それでふんわりとした雰囲気が出ていたんだと。これが高知クラブなんだと感じました。さらに、私が幹事の時、会長を務めておられた野中さんが、当時の米山奨学生の劉 妍さんを連れて来てくださいました。劉 妍さんはわざわざ上海から来られて、ニコニコまでいただきました。上海に来る時はぜひ声をかけてくださいとのことでした。

こんなふうな地区大会は無事に終わりました。大変お疲れの関ガバナーは、今日からまた公式訪問で阿南へ行っています。最後まで関ガバナーを助けて、我々は肅々と例会を進めていきたいと思っています。

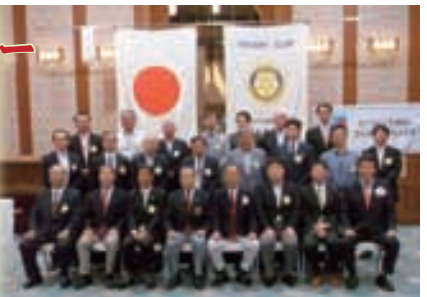
本日の卓話は米山奨学生の王 静芸さんです。

高知クラブが心を1つにして支える関 裕司ガバナー

■活動報告他

ガバナー公式訪問

- ・10月22日(火) 新居浜南RC ・10月23日(水) 安芸RC ・10月24日(木) 中芸RC
- ・10月25日(金) 八幡浜RC ・10月29日(火) 宇和島RC ・10月30日(水) 大洲RC
- ・11月 1日(金) 高知西RC ・11月 5日(火) 川之江RC ・11月 6日(水) 東予RC
- ・11月 6日(水) 伊予RC ・11月 7日(木) 高知中央RC



9月18日 松山東ロータリークラブ

■本日のプログラム [10月 29日]

会員スピーチ

ロータリー財団委員会 鎮西正一郎委員長
「ロータリー財団と新地区補助金」

会 長	広 末 幸 彦
副 会 長	西 山 彰 一
幹 事	前 田 道 雄
副 幹 事	吉 澤 文 治 郎
会報責任者	小 笠 原 晃 男

10月15日 例会

● **ロータリーソング** 「四つのテスト」

● **今週のピアノ曲** 「グリーン・フィールズ」 ピアノ演奏：山内るり会員



● **来訪ロータリアン**

高知東RC 寺尾 正生氏

● **職業奉仕委員会より**

来週は、高知新聞社のまほろばセンターにて職場例会を行います。輪転機の稼働をぜひ見ていただきたいということで、例会終了予定は14時となっています。現在44名の出席となっていますが、できるだけ多くの方の参加をお願いします。



● **会長報告**

中村RCからいただいた感謝状と記念品を事務局に預けておきます。また、創立50周年への参加のお礼状も届いています。

● **幹事報告**

- ・例会終了後、理事会を行います。
- ・10月のロータリーレートは1ドル100円です。
- ・地区大会の時の青いタスキが2本行方不明です。お心当たりの方は幹事まで返却をお願いします。





● ゲストスピーチ

福建省のお茶の話と高知での生活について

米山記念奨学生 王 静芸 氏

私は現在高知工科大学の博士課程3年生で、日本語学習支援システムについて研究しています。去年日本語文法学習支援システムを開発しました。これは学生が持っている知識を思い出し、復習し、新しい知識の学習が容易にできるもので、今年、中国の3つの大学で、大学生190人が参加して実験しました。実験後、システム性能の評価を行いました。ロータリークラブのサポートのおかげで、私は日本で研究に集中でき充実した生活を送っています。本当にありがとうございます。



私のふる里は中国の福建省です。人口は2010年に3689万4000人、気温は高知より少し暖かく、中国では南東部に位置し、対岸には台湾があります。福建省は台湾と協力しながら経済発展をしています。電子部品や服の工場がたくさんありますし、お茶でもとても有名です。

中国にはいろいろな種類のお茶がありますが大きく分けると6種類です。1種類目は皆さんもよくご存じのウーロン茶です。その中で福建省のウーロン茶が最も有名です。福建省のウーロン茶は南と北の2種類あって、南のテカンノン茶はお茶の王様と言われています。北で有名なのはウィゲン茶です。2番目が紅茶で、ボヒー茶は600年の歴史があり世界中の紅茶の祖先です。紅茶用のポットは注ぎ口が小さくて背が高いものが多く、最近、新しくとても便利なものも出ています。

3番目がコンフー茶で有名なのはタンヨウクフウです。このお茶は1151年頃、ヨーロッパで人気が出て、福建省からたくさん輸出されました。

福建省の緑茶も有名で、セキテイリョク茶は500年程の歴史があります。色がとてもきれいでおいしいです。テンザン緑茶は1000年ぐらいの歴史があります。緑茶のポットは注ぎ口が大きくて背が低いものです。

もう一つ福建省にあるのはシラ茶です。このお茶はお茶の美人と呼ばれていて、全部の葉がほとんど同じ大きさですから、お湯を入れるととてもきれいに開きます。

福建省の家庭ではほとんどがウーロン茶用のポッ

トを持っていて、毎日これでお茶を飲みます。ポットの大きさは大体200ccで一杯になるぐらい小さいもので、カップも日本のお猪口と同じぐらいの小さいものです。入れ方はまず、カップにお湯が溢れるまで注ぎます。1回目はカップを洗うためですから、吞まずに捨てます。続いてポットに茶葉を入れカップに注いだものを吞みます。ウーロン茶は7~9回ほど吞むことができますが、毎回、お湯をついで15秒ぐらい待ってから吞みます。最初の3回は香りがとてもよく、次の3回は味がよく、最後の3回は色を見ます。前の3回とほとんど同じ色だったらそれはいいお茶だということです。

3カ月前、息子が中国から高知に来ました。私は約2年間、研究のために息子と離れて生活していましたが、やっと息子と呼ぶことができました。5歳の息子は今、土佐山田の保育園に通っています。最初は日本語ができないので、とても心配でしたが、今は日本人の友達もたくさんできて毎日元気に遊んでいます。日本の保育園に通わせて驚くことが3つありました。1つは、小さい子どもたちがよさこい踊りを踊ったことです。私は単に鳴子を鳴らすだけの遊びだと思っていたのですが、たくさん練習してみんなちゃんと並んで素晴らしい踊りを見せてくれました。2つ目はアンパンマンです。日本のマンガは世界で有名ですが、マンガが与える影響は強く、アンパンマンを見るようになってから息子がパンを食べるようになりました。今は毎朝、アンパンマンのパンを食べて保育園に行っています。アンパンマンミュージアムにも行きました。3つ目はプールです。中国の保育園にはプールはありません。息子にとっては初めてのプールでしたが、水を怖がらずにすぐに泳げるようになりました。面白いのは息子が自分でプールバッグを作ることです。水着、タオル等々決まったものを入れます。その姿を見て、保育園のシステムの素晴らしさに驚きました。日本の教育は子どもに自主性を持たせて、できないことは何度もチャレンジしていくうちにできるようになります。今の保育園はそういう教育をしてくれます。

私と私の家族は、ロータリークラブのおかげで日本で幸せな生活を送っています。ロータリークラブの皆さん、本当にありがとうございます。これからもよろしくお願ひします。



10月22日 職場例会

● 副会長挨拶

皆さんこんにちは。本日は、創業1904年、100年の歴史を持つ高知新聞社さんのまほろばセンターでの職場例会です。貴重な機会をいただきましたことを心からお礼申し上げます。台風27号の影響が若干気になるころですが、週末の10月26日から29日まで、高知ではねんりんピックが開催されます。高知に住む私たちとしてはおもてなしの心で皆さんをお迎えしたいと思えます。

● まほろばセンター 崎山社長挨拶

こちらのまほろばセンターは、南海巨大トラフ地震に備えて、これまでの東雲工場から引っ越してまいりました。東雲は耐震性は十分だったのですが、海拔1.5mですから地震が起これば周りは液状化して新聞を作っても輸送できないだろうということがありました。そこで予想される南海地震に備えて、一番情報が大事な時に県民の情報が届かないことだけは避けなければならないということで、用地を物色しました。ここは中小企業基盤整備機構が南国市で平成の初めに整備した工場用地で、うちが先行取得していました。いろんな地質調査をすると、高知平野の北側は地盤がしっかりしている。恐竜時代のジュラ紀の地層が突出しており、地盤が一番いいということで、高知大の岡村教授なども物的、人的被害を軽減するためには最適の土地だろうと太鼓判を押しています。



こちらは昨年稼働して、ちょうど1年経ちました。車で言えばこれから走りどころとか、一番いい時機になっています。この後じっくり見ていただきたいと思えます。「まほろばセンター」という名前ですが、このすぐ南に紀貫之等がいた国司館跡があります。また南西側には岡豊城があり、平安から江戸時代にかけての政治、文化の中心がこの地にあったということで、古くからこの地は「まほろばの地（よき場所）」と呼ばれていたということがあって、このセンターもそれに因んで名づけたわけです。

今度地震が来た場合、瀬戸内、本州方面からの支援はなかなか得られないだろうということで、1週間程度は自力で何とか新聞が発行できるように、コンセプトに基づいていろいろ準備をしてきました。紙の用紙の方も災害時には限定になるんですけど、それでも1週間はもたせるようにしています。インクの方も同様です。また、東日本大震災で一番問題になったのは燃料です。新聞を刷っても輸送できないということがありましたので、燃料の備蓄にも重点を置いて重油の燃料を2万リットル、常時自家発電を回しても1週間大丈夫です。輸転機が動いても車が動かないといけませんので、トラック用の軽油、取材、販売店用のガソリン等もこちらに備蓄しています。

東日本大震災以降、これらが整備されているところもありますが、うちが最初ではなかったかと思えます。全国で170幾つかの新聞社の工場がありますが、震災に備え、最新の設備を整えている最先端の工場がこのまほろばセンターだと思っています。後ほど、皆さんにもじっくりと最先端の新聞輸転工場を見学していただきたいと思えます。ありがとうございました。

● 工場内説明

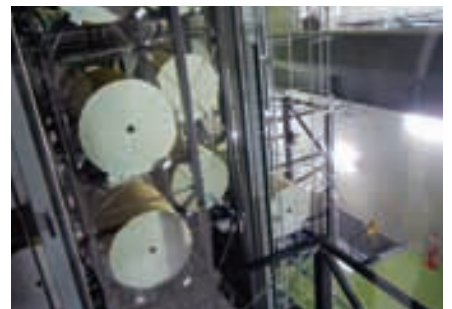
こちらで210本の新聞用紙を収容できるようになっています。用紙の種類は4ページ、3ページ、2ページの3種類あり、ページ数によって使用します。日に26、27本使用。28ページの時、一番大きいA巻で片面4ページ、裏表8ページ。輸転機5台のうち3台にかけます。現在、用紙メーカーは4社。北海道の王子製紙、これは高知新港の倉庫に保管。熊本のつぼん製紙、南国市の物流センターに保管。愛媛県の2社の製紙会社からは工場直送でこちらに運んできます。紙はトラックから台の上に降ろすと自動的に収納できます。

本社の編集部で組み上げた紙面データを専用回線でこちらに送り、焼き付けています。

昨年10月1日から見学の受け入れを行っていますが、昨年は10月だけで1200人、11月は700人と前の工場の1年分を2カ月でクリアしました。昨年からの先月末までに約3700名の見学者がありました。

1時半過ぎから夕刊印刷が始まります。高知新聞で1回に刷れる頁数は40ページが最大です。カラーは16面が最大です。

1時間10分ぐらいで12万6000部の印刷ができます。



◇ 出席率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイクアップ	出席率
10月15日	(-8)86	49	2	27	97.44
9月24日	(-5)86	56	2	23	97.53
10月1日	(-7)86	60	1	18	98.73

◇ 例 会 変 更 ◇

高知東RC 10月30日 職場例会(阪)	高知南RC 10月31日 職場例会(阪)
高知西RC 11月22日 夜間例会(三)	高知ロイヤルRC 11月26日→21日夜間例会(旭)
※サインメーキャップのできるホテル (三)… 三翠園 (城)… 城西館 (阪)… ザ クラウンパレス新阪急高知 (旭)… ホテル日航高知旭ロイヤル	

 **ニコニコ箱** [10月15日]

- 野中 朋之 本日は地区大会ホームカミングに劉妍をお招きくださり、かつ私までご招待くださり、ありがとうございます。劉妍は日本と中国との相互理解のため活躍してくれると信じております。米山奨学事業のさらなる発展を祈念します。
- 劉 妍 皆様との出会いは一生の宝物です。今も、これからも大切にします。本当に本当にありがとうございます。
- 広末 幸彦 大変ご苦労様でした。さすが高知RCという、各人の働きだったと思います。終わりよければ全てよし。地区大会大変お疲れさまでした。
- 安藤 一臣 親睦委員の小山です。地区大会、一生の思い出になりました。高知ロータリーの皆様に感謝の気持ちを込めニコニコいたします。
- 小山 勝久 地区大会では中西先生の書籍を販売させていただきましてありがとうございました。永野委員長、中島副委員長、またご購入いただきました多くの皆様ありがとうございました。感謝の気持ちを込めて売上の一部をニコニコいたします。
- 亥角 政春 皆様、地区大会大変お疲れさまでした。弊社にて宿泊担当させていただき、誠にありがとうございました。何事もなく、無事お泊まり、お帰りいただいたようです。皆様のお陰です。本当にありがとうございました。
- 野浪 健 いつも大変お世話になっております。今週末に開催いたしますちばさんセンターでの催事の案内状をテーブルに配らせていただきました。今回は「入る確率を極限まで上げる」オーダーメイドパターンの販売なども予定しております。皆様のご来場を心よりお待ちしております。ニコニコ。
- 岩井 寿夫 妻の誕生日に素敵なお花をいただきありがとうございました。
- 藤田 洋子 皆様、地区大会はご苦労様でした。遅くなりましたが、誕生日のお礼です。今年は会長の優しいメッセージと共に観葉植物「幸福の木」が届きました。この木を枯らさないように、また自分もこれ以上枯れないように頑張るつもりです。
- 吉原 馨 誕生日をお祝いいただきありがとうございました。今月が誕生日ということをつっかり忘れていて、竹下先生に「立たないと」と言っていたが、唄が終わる頃、起立した次第で大変失礼しました。
- 岡本 光浩 誕生日を祝っていただきありがとうございました。先日、大阪在住の妻よりジュースミキサーのプレゼントが届きました。ここ数年、毎年調理家電ばかりが届くようになり、すっかり自炊力がついてしまいました。これからは単身ライフ向上に向け頑張ります。ありがとうございました。
- 南 範子 結婚記念日を祝っていただきありがとうございました。山あり谷あり、子供が巣立ってからなぜかつつがない毎日です。
- 古谷 純代 結婚記念日を祝っていただきありがとうございました。ロータリーに入会してから毎年祝ってもらえるので、忘れることがなくなりました。
- 泉田 優 本日は結婚記念日を祝っていただきありがとうございました。明日が銀婚式です。一昨日「25年ありがとう」と妻に言いました。ありがとうは大切だけど、思い切り気恥ずかしい思いをしました。
- 森本 征彦 先日の地区大会、ご協力ありがとうございました。ガバナー事務所もスタートして3カ月半、PETS、DTTS、地区協議会、地区大会と大きな山は過ぎましたが、事務所の仕事はやっと半分くらいです。残り半分、頑張ります。ご協力よろしく願いいたします。

● 累計額 [10月22日現在]

ニコニコ箱	326,000 円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦燦基金	41,344 円	ポリオ募金	126,000 円
-------	-----------	--------------------------------	----------	-------	-----------

■ 次週のプログラム [11月5日]

会員スピーチ
伊丹 由美 会員
「青少年短期交換プログラムの報告」

創 立 昭和12年10月
例 会 日 火曜日 12:30~13:30
例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131
事 務 局 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館1階
TEL(824)8660 FAX(824)2529
HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>